

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月3日

上場取引所 大

上場会社名 サンメッセ株式会社  
 コード番号 7883 URL <http://www.sunmesse.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 義一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 千代 耕司

TEL 0584-81-9111

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,563	7.8	△60	—	△24	—	△27	—
24年3月期第1四半期	3,305	1.2	△104	—	△70	—	△47	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△1.61	—
24年3月期第1四半期	△2.76	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	17,348	9,951	57.4
24年3月期	17,532	10,106	57.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 9,951百万円 24年3月期 10,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,785	4.9	△170	—	△125	—	△50	—	△2.92
通期	14,500	2.3	60	248.2	150	△12.3	40	—	2.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	17,825,050 株	24年3月期	17,825,050 株
25年3月期1Q	622,594 株	24年3月期	622,558 株
25年3月期1Q	17,202,483 株	24年3月期1Q	17,202,492 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記情報）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として緩やかな回復傾向がみられるものの、電力供給の制約に加え、欧州債務危機や世界経済の減速懸念、円高の長期化や慢性的なデフレの影響等、先行きに対する不透明感は根強く、本格的な景気回復には時間がかかるものと思われます。

印刷業界におきましても、ペーパーレス化に伴う需要の減少が加速する中、依然として同業者間の受注競争や企業の広告宣伝費の抑制が続くなど、厳しい経営環境が続いております。

このような事業環境の中で当社は、「人材育成の年」を会社方針としました。印刷業界を取り巻く環境が著しく変化して需要の低迷が続く中、今一番大切なのはオールサンメッセでの人材を活かすことであるとの認識に基づき、社会や企業に役立ち、プロとして成長し続ける人財となることが企業の成長に、ひいては経営基盤の強化につながると考えております。

売上の部門別では、一般商業印刷物は、カタログやダイレクトメールなどが前第1四半期累計期間を上回り26億2百万円（前年同期比13.5%増）、包装印刷物はパッケージなどが前第1四半期累計期間を下回り5億29百万円（同16.3%減）、出版印刷物は取扱説明書などが前第1四半期累計期間を上回り4億30百万円（同13.7%増）となりました。

以上の結果、売上高は35億63百万円（前年同期比7.8%増）、営業損失は60百万円（前年同期は営業損失1億4百万円）、経常損失は24百万円（前年同期は経常損失70百万円）、四半期純損失は27百万円（前年同期は四半期純損失47百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べて2億74百万円減少し、59億61百万円となりました。これは、有価証券が1億円増加しましたが、受取手形及び売掛金が3億76百万円減少したこと等が主な要因であります。

## (固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末と比べて90百万円増加し、113億86百万円となりました。これは、投資有価証券が1億44百万円減少しましたが、機械及び装置が3億68百万円増加したこと等が主な要因であります。

## (流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末と比べて30百万円増加し、50億38百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が1億28百万円減少しましたが、短期借入金が1億70百万円増加したこと等が主な要因であります。

## (固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末と比べて60百万円減少し、23億57百万円となりました。これは、長期借入金が62百万円減少したこと等が主な要因であります。

## (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べて1億54百万円減少し、99億51百万円となりました。これは、利益剰余金が79百万円、その他有価証券評価差額金が75百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は14億42百万円となり、前事業年度末と比較して43百万円の増加となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において営業活動により増加した資金は、3億18百万円（前年同期は1億88百万円の増加）となりました。これは主に原材料の仕入・外注費の支出で19億41百万円、人件費の支出で12億80百万円それぞれ減少したものの、営業収入で40億97百万円増加したこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において投資活動により減少した資金は、3億66百万円（前年同期は42百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出で3億37百万円減少したこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において財務活動により増加した資金は、91百万円（前年同期は1億80百万円の増加）となりました。これは主に短期借入金の返済による支出で30百万円、配当金の支払額で44百万円それぞれ減少したものの、短期借入れによる収入で2億円増加したこと等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、前回公表(平成24年5月11日付)いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期累計期間の営業損失は4,854千円、経常損失及び税引前四半期純損失はそれぞれ4,888千円減少しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,488,681	1,532,395
受取手形及び売掛金	3,913,195	3,537,173
有価証券	100,080	200,440
製品	105,915	101,063
仕掛品	332,887	318,758
原材料及び貯蔵品	90,243	87,439
繰延税金資産	130,000	154,000
その他	88,739	41,418
貸倒引当金	△13,011	△10,707
流動資産合計	6,236,731	5,961,981
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,073,585	2,075,615
機械及び装置（純額）	1,854,688	2,222,782
土地	3,816,757	3,816,757
その他（純額）	416,813	275,331
有形固定資産合計	8,161,845	8,390,486
無形固定資産	143,162	132,945
投資その他の資産		
投資有価証券	2,306,953	2,162,059
繰延税金資産	485,000	507,000
その他	209,978	209,289
貸倒引当金	△11,044	△15,747
投資その他の資産合計	2,990,887	2,862,602
固定資産合計	11,295,895	11,386,034
資産合計	17,532,627	17,348,016

（単位：千円）

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,899,536	1,771,253
短期借入金	1,990,000	2,160,000
1年内返済予定の長期借入金	49,992	99,992
未払法人税等	92,000	8,000
賞与引当金	240,000	135,500
その他	736,635	864,131
流動負債合計	5,008,163	5,038,877
固定負債		
長期借入金	185,017	122,519
退職給付引当金	1,786,943	1,787,644
役員退職慰労引当金	301,895	304,987
その他	144,555	142,785
固定負債合計	2,418,410	2,357,935
負債合計	7,426,573	7,396,813
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	7,856,771	7,777,517
自己株式	△405,236	△405,249
株主資本合計	9,737,184	9,657,917
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	368,868	293,285
評価・換算差額等合計	368,868	293,285
純資産合計	10,106,053	9,951,202
負債純資産合計	17,532,627	17,348,016

(2) 四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	3,305,764	3,563,277
売上原価	2,740,473	2,920,844
売上総利益	565,291	642,432
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	103,690	116,056
貸倒引当金繰入額	△5,214	770
給料及び手当	268,134	274,210
賞与引当金繰入額	46,523	50,345
退職給付引当金繰入額	10,328	11,029
役員退職慰勞引当金繰入額	4,264	3,992
その他	241,989	246,989
販売費及び一般管理費合計	669,715	703,395
営業損失（△）	△104,424	△60,962
営業外収益		
受取利息	1,204	1,054
受取配当金	18,056	18,287
不動産賃貸料	16,714	15,525
その他	13,401	17,571
営業外収益合計	49,377	52,438
営業外費用		
支払利息	6,306	5,949
不動産賃貸費用	6,646	6,200
その他	2,428	4,014
営業外費用合計	15,381	16,164
経常損失（△）	△70,428	△24,688
特別利益		
固定資産売却益	—	1,065
投資有価証券売却益	—	3,400
特別利益合計	—	4,465
特別損失		
固定資産売却損	35	91
固定資産廃棄損	258	1,978
投資有価証券評価損	10,432	28,177
その他	—	511
特別損失合計	10,726	30,759
税引前四半期純損失（△）	△81,155	△50,981
法人税、住民税及び事業税	2,448	1,995
法人税等調整額	△36,062	△25,329
法人税等合計	△33,613	△23,334
四半期純損失（△）	△47,541	△27,647



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
営業収入	3,862,721	4,097,203
原材料の仕入・外注費の支出	△1,870,371	△1,941,976
人件費の支出	△1,259,399	△1,280,806
その他の営業支出	△436,066	△458,837
小計	296,883	415,583
不動産賃貸料等の受取額	29,617	33,629
不動産賃貸支出の支払額	△2,635	△2,488
立替金等の支出	△316,858	△301,859
立替金等の回収による収入	276,794	302,259
消費税等の支払額	△83,585	△48,030
法人税等の支払額	△11,421	△80,995
営業活動によるキャッシュ・フロー	188,794	318,099
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△57,877	△337,941
有形固定資産の売却による収入	16	2,171
無形固定資産の取得による支出	△4,479	△23,311
投資有価証券の取得による支出	△6,060	△33,120
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	6,670
利息及び配当金の受取額	17,405	18,036
その他の支出	△270	△530
その他の収入	9,020	1,930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,243	△366,096
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	250,000	200,000
短期借入金の返済による支出	△30,000	△30,000
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△23,330	△12,498
リース債務の返済による支出	△11,990	△12,860
自己株式の取得による支出	—	△12
配当金の支払額	△45,311	△44,538
利息の支払額	△8,978	△8,379
財務活動によるキャッシュ・フロー	180,389	91,711
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	326,940	43,714
現金及び現金同等物の期首残高	1,347,813	1,398,681
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,674,753	1,442,395

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。